

～住学協同への実験～

筑豊ゼミ研究会報 10月号

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター・筑豊ゼミ研究会報第 37 号 2016 年 10 月 10 日

10 月例会は 10 月 19 日(水)午後 7 時～9 時

【若者研究会、飯塚このままで委員会、古代のロマン研究会は日時・場所が異なります】
受付(事務局)は視聴覚教室(4 号館 1 階)で行います。インフォメーション(連絡事項)等を、
最初に行いますので、受付後午後 7 時迄視聴覚教室に待機してください。

市民遺産研究会 4 号館 4 階(4401)

遠賀川源流探索計画

若者(不登校・ひきこもり・非行)研究会 10 月 20 日(木)午後 7 時～

会場 紙ひこうき(大日寺512- 8 電話 0948-43-3968)

講師 梅津和子先生(臨床心理士)演題: 若者たちの心の悩み ～発達障害について～

* 希望者は事前に参加申し込みを 時間変更もあるかもしれません

メール botayama1957820@ozzio.jp

古代のロマンに酔う研究会 10 月 20 日(木)15 時 30 分～ 会場:アイタウン研修室

実行委員会の初回顔合わせ及び経過報

・役員等選出 趣意書の確認

飯塚(中心市街地)このままで委員会

10 月 18 日(火)19 時 15 分～ 街なか交流・健康ひろば

1. 綱引き大会について
2. 伝右衛門邸からの商店街ランチマップ
3. その他フリートーク

勝手に提案研究会～住み続けたい・住んでみたいまち～4 号館 1 階(視聴覚教室)

・「建築・デザイン学科の先生方による研究室紹介」第 2 回目(全 6 回)

津田教授[建築構造研究室]: テーマ:鉄筋コンクリート造構造部材の弾塑性挙動

情報発信/データデザイン研究会(3 号館 3 階 3304-B:情報工房):

1. 筑豊地域づくりセンターのサーバをメインサーバへ移行
2. 過去のファイルを収集

学生ビジネス研究会

コミュニティファームの活動に合わせて、研究会開催を調整する。

筑豊ゼミ・研究会報告

市民遺産研究会

会長 白神 精一

[治水能力]を超えて起こる「外水氾濫」と[排水能力]を超えて起こる「内水氾濫」

今月の市民遺産研究会は前回予定していた遠賀川の源流からの散策でしたが、暑さと老齢でもう少し月をずらしていきましょうという事になりました。

今年の台風は進路も規模もまさに異常で、東北・北海道での被害は予想外のひどさでした。

遠賀川のことを調べていると、国交省が管理している地域によって、河川の整備管理方法が異なることがわかりました。河川氾濫には「外水*氾濫」(治水能力を超えて起こる水害)と「内水*氾濫」(排水能力を超えて起こる水害)があります。昨年9月の常総市の鬼怒川堤防が決壊した水害は「外水氾濫」で、2003年7月嘉穂劇場が浸かった水害は「内水氾濫」です。

遠賀川は昔**から台風、大雨の被害はひどい物でしたから、黒田藩の時代から平成まで、河川の整備が行われました。現在では、「内水氾濫」を防止するため揚水ポンプ場の整備(嘉穂高校直近から排水ポンプ場近くまでトンネルのバイパスを作り、排水ポンプの能力も倍増)もなされ、2003年集中豪雨の倍の雨量になっても、浸水被害が100戸を切る状態に改善されました。

いつも、自然の楽しさをもたらしている“遠賀川”も色々な面から観察するのも興味深いものです。

異常天気が続く近年、遠賀川の「外水氾濫」の起こらないよう整備をたのみたいものです。

* 河川の水を「外水」と呼び、堤防で守られた人がすんでいる場所にある水を「内水」と呼びます。

若者(不登校・ひきこもり・非行)研究会

研究会長 野田 隆喜

日 時:9月22日(祭)午後7時 ~ 8時30分 場 所:自立援助ホーム 紙ひこうき

内 容:子どもの貧困・不登校・ひきこもり そして団塊世代の9年後を「桂川町」の世代別人口より推計する (*子どもの貧困率・西日本新聞社のアンケート調査よりの%利用 *不登校数教育委員会のデータ *ひきこもり …厚労省発表のデータ (率は若干改善されたが長期化が深刻 また 39才までのデータなので肝心な40才以上の高齢化データはない)

* 団塊世代(主に現在66才)の9年後 後期高齢者となる2025年の人口構成 75才以上は今の2倍 そしてその時に20才になる若者は75才になる方の2分の1と予測される 誰が公的制度支える税を払うのか?

*(隠れた大きな問題) 団塊世代は 子どもは「ひきこもり」親の介護 団塊ジュニア は 子育てと親の介護 この二つの要因による「離職」

→ 上記のデータ等を桂川町人口構成もとに予測しました 参加者 「声もでない」「住めない」
参考: 桂川町 9月議会 一般質問 町役場答弁

→ 子どもの貧困 担当課 より「実態把握はしていない」 → 「ひきこもり」について:町長より「ひきこもりは心的な問題であり、そのご家庭内の問題が主であり、よって調査はしない」

古代のロマンに酔う研究会

研究会長 藤江 文雄

日時:9月21日(水) 時間:15時30分～16時20分 会場:集いの広場いづか

参加者:4名

- ① 趣意書、祭の内容などの点検。
- ② 今後の活動について点検。確認。

飯塚（中心市街地）このままで委員会

～飯塚のまちについて何でも語ろう～

委員長 縄田 真照

9月20日(火)

19時15分 街なか交流・健康ひろば

出席者8名

1. 「いづか街道まつり 綱引大会」について

現在、7チームの申込み。場所はコスモスコモン広場に変更。14時～14時50分。

当日は13時より準備を開始。このままで委員会メンバーの方は、お手伝いをお願いします。

2. 伝右衛門邸からの商店街ランチマップ

* 前回の修正案で手直したマップを見て頂く。→長浜ラーメンを入れてはどうか。長崎街道、東町・百連想の表示。飲食店舗情報を吹き出しにして、○印とつなぐ。次回も修正したものを見てもらう。

* 9月から街なか広場で行う近大の講義を一般の人にも自由に見学してほしい。ガラス窓に告知のポスターを貼らせてほしい。将来は近大のサテライトキャンパスとして、商店街の中で出来ればいい。

* 商店街で催し物がある時は人出が多いが、普段が多くなる。会議所の歩行者通行量調査でも数字で表れている。今回は、再開発事業と公設市場が今までの場所になかったので、人通りが少なくなったようだ。

* 商店街に歩行者のための案内板が少ない。どうしたら楽しく歩けるかを学生に考えてもらう。学生手作りの案内板で、定期的に更新す

* 近大の建築学科はイスを実習で作るので、商店街の中でコンテストをしたらどうか。

3. 街びらきイベントについて

* 10月 2日(日) 陸上自衛隊50周年記念パレード・キッズパーク・おもちゃ館・「はたらくるま」展示・商店街味わいフェスタ・自衛隊駐屯地カレー博・大道芸パフォーマンス

* 15日(土) 情報交差点「百緑市」の記事参照・

4. その他

* 六谷氏より「～住み続けたい・住んでみたいまち～勝手に提案委員会」のご案内

毎月1回、全6回で、近大建築学科の先生による講演を開催 19時 近大4号館にて
(次の「勝手に提案委員会」の項参照)

* 商店街に来られているお客様が、バス代などの運賃、時間がどのくらいかかっているのかを理解すれば、有り難さが分かっておもてなしが出来るのではないかと。

* 長谷川先生が急きょ入院されたので、街なか広場での授業は中止となる。

～住み続けたい・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

会長 六谷 拓也

9月から「建築・デザイン学科の先生方による研究室紹介」を開始しました。

第1回 H28.09.21(水) 井原教授[建築計画・設計研究室]: 建築のリモデリング 参加者:10名
中国上海の田子坊は町工場と住宅が混在していた里弄をアトリエや店舗としてリモデリング(改築、用途変更)し、上海の人気スポットとなっている、また、リモデリングが盛んな韓国の自治センターについても講演して頂きました。

建築に関わる者として勉強になり、また40数年ぶりに大学の講義を受講した参加者もあり、楽しい時間を過ごすことができました。

なお、次回以降は以下の通りです。

第2回 10月19日(水)津田教授「鉄筋コンクリート造構造部材の弾塑性挙動」

第3回 11月16日(水)益田准教授「筑豊の住宅事情」

4～6回は現在調整中

情報/データデザイン研究会

会長 飯田 貴之

本研究会は筑豊地域づくりセンターと筑豊ゼミの2つのwebサイトを保守及び管理を行なっている。現在、筑豊地域づくりセンターのwebサイトに関しては、新たにwebサイトを作成しており、8月までにテストサーバにて動作確認などを済ませ、9月にはテストサーバからメインサーバへのワードプレスファイルの移行及びデータベースの移行を予定していた。しかし、ワードプレスのトラブルにより円滑に移行作業が進まず、未だ移行が完了していない状況である。

ワードプレスファイル及びデータベースの移行は問題なく行うことができるのだが、一部の機能が利用できず、データの取得が行うことができない。

筑豊ゼミのwebサイトに関しては、現在、一部のプラグインが動作していない問題があり、改善に努めているところである。

9月26・27日 17:00～ 都市マネジメント研究室

出席者:早瀬元信、伊奈岡将志、安藤旭信、河内智典

アドバイザー:坂田先生

■議題1 コミュニティファームでの冬野菜の栽培について

- ・冬野菜の栽培内容・方法の確認
- ・冬野菜の栽培活用として、イベントを開催する方向で検討
- 畑管理のための刈り払い機を購入

■議題2 コーヒープロジェクトについて

- ・夜市の反省会の結果を受けて、コーヒーのパフレットの作成・配布を実施する。

以上。

情報交差点

筑豊ゼミ: <http://www.chikuzemi.com/>

e-mail: chair@chikuzemi.com(運営委員長)

: sec@chikuzemi.com(事務局長)

筑豊地域づくりセンター: <http://www.chikuhou-jugaku.org/>

筑豊ゼミホームページ(<http://www.chikuzemi.com/>)のイベントカレンダーもご覧ください

「熊本地震被害から学ぶこと」;木構造についての被害報告 木構造を中心とした耐震設計についての講習会

第一回・・・10月13日(木)小野 聡子教授 立岩公民館

「熊本地震被害から学ぶこと」;木構造についての被害報告

第二回・・・11月 1日(火)川崎 薫氏 立岩公民館

木構造を中心とした耐震設計についての講習会(第4回まで全3回)

第三回・・・11月29日(火)川崎 薫氏 立岩公民館

第四回・・・12月 6日(火)川崎 薫氏 立岩公民館

第五回・・・12月15日(水)小野 聡子教授 立岩公民館

液状化実験、模型による構造実験および講演

直方谷尾美術館未公開コレクション展

日時:10月4日(火)～12月4日(日)

会場:アールスペース谷尾内 TELBOX 入館料:無料

内容:旧電話ボックスを活用した小さな小さな展覧会です。直方谷尾美術館が収集しつつもこれまで公開されていなかった絵画作品などの展覧会を行います

第7回 ～得する街のゼミナール～いづかまちゼミ

日時：10月7日(金)～11月6日(日)

開催場所：飯塚市中心商店街界隈の参加店

まちゼミとは、お店の店主やスタッフが講師役となって、お客様に役立つ専門知識や技術を無料で教えるものです。ゼミといっても内容は簡単なものばかりですので、お気軽にご参加下さい！

詳しくは、飯塚市報折込チラシや参加店、商店街各所に置いているチラシをご覧ください。

お問い合わせは(株)まちづくり飯塚 TEL0948-29-8221

飯塚市歴史資料館 秋の企画展

「古地図・写真に見る飯塚」～村から町へ、そして市へ～

日時：10月13日(木)～11月30日(火)

開催場所：飯塚市歴史資料館 福岡県飯塚市柏の森 959-1(TEL:0948-25-2930)

江戸時代後期の宿場絵図・村絵図、明治初期の地租改正図、地籍図・郡役所記録、明治・大正・昭和の市街図・地形図・炭鉱分布図・写真などから合併の歴史と変貌する飯塚を紹介。
<http://www.kankou-iizuka.jp/events/183>

旧伊藤伝右衛門邸 秋の企画展 2016

柳原白蓮 130 年展 ～白蓮の生涯を見つめて～

日時：10月13日(木)～11月30日(火)

開催場所：飯塚市旧伊藤伝右衛門邸 飯塚市幸袋 300(TEL:0948-22-9700)

昨年11月から東京会場をかわぎりに、福井、群馬、広島で開催されている「生誕130年柳原白蓮展」。白蓮が約10年間過ごした旧伊藤伝右衛門邸においても開催いたします。

http://www.kankou-iizuka.jp/homepage/image/company_00020.jpg

遠賀川流域古墳・遺跡同時公開

日時 10月15日(土)・16日(日)【受付時間】9:30～16:00

遠賀川流域の装飾古墳をはじめとする古墳や遺跡を王塚古墳の公開日に同時に公開しています。
<http://www.town.keisen.fukuoka.jp/ouzuka/contents/event/onga.html>

◆参加料：無料。当日、現地で受付。◆解説：解説員が、当日のみ、現地で説明を行います。

1. 竹原古墳(国指定)宮若市
2. 水町遺跡群(県指定)直方市
3. 川島古墳11号墳(県指定)飯塚市
4. 小正西古墳(県指定)飯塚市
5. 沖出古墳(県指定)嘉麻市
6. 伊方古墳(県指定)福智町
7. 夏吉古墳群1・21号(市指定)田川市
8. 建徳寺2号墳(町指定)大任町
9. 戸山原古墳1号墳(町指定)川崎町

国の特別史跡 王塚古墳 秋の特別公開

日時 10月15日(土)・16日(日)【受付時間】9:30～16:00

場所 王塚古墳(TEL 0948-65-2900) 王塚古墳まつり同時開催!

壁画保存のため春(4月)と秋(10月)の年2回のみ公開されます。

http://www.kankou-iizuka.jp/attached_files/event/eve_image/181/2016.10.15_.jpg?1474506049

第35回 百縁市

日時 10月15日(土)10時スタート 場所 飯塚中心商店街の参加店

参加店約80店舗の店頭には100円商品や格安商品がずらりと並びます。人気商品は午前中になくなります! 13時からは100円玉で参加できる抽選会があります。最低でも100円チケットが当たり、千円や二千円の商品券が当たります。詳しくはチラシをご覧ください。

子育て広場オープニングイベントとして、特設ステージでクレヨンしんちゃんショーなどのイベント・熊本震災復興支援八代物産市・イオン子ども向けワゴン・プラレール・ピクニカ共和国ミニ動物園など、催し物が盛り沢山です。

<file:///C:/Users/Kiyoshi%20Kikukawa/Downloads/%E7%99%BE%E7%B8%81%E5%B8%822016-10%E6%9C%88.pdf>

古代史シンポジウム 女神輝く遠賀川

日時 10月16日(日) 場所 夢サイトかほ

古代史フェスタ こどもワークショップ 10:00～ 大アート「嘉麻の王」復活 風船アート「かめかん」大王 お絵かきで弥生の里にタイムスリップ プラ板でつくる「埴輪」キャラクターホルダー 物々交換で弥生の交易体験、嘉麻市の物産販売とグルメ各種出店

古代史シンポジウム(入場無料:要申し込み 資料代 1000円)

13:00～ 基調講演「遠賀川流域の神々」志村裕子氏(歴史作家)

14:00～ シンポジウム「女神輝く遠賀川」コーディネーター 西村隆幸氏(西日本新聞筑豊総局) 志村裕子氏(歴史作家) 綾杉るな氏(歴史作家) 高見大地氏(古代史研究者)

<http://www.e-kama.net/event/%E5%A5%B3%E7%A5%9E%E8%BC%9D%E3%81%8F%E9%81%A0%E8%B3%80%E5%B7%9D/>

第20回逸品お店回りツアー

日時 10月22日(土)11時～14時 場所 飯塚商店街界限 参加費 千円
募集人数 Aコース8名、Bコース8名(どの店に行くかは当日お知らせします)
一店逸品の参加店をガイドがご案内して、7店舗を回ります。最後の飲食店で参加費以上のメニューを堪能するツアーです。楽しいツアーに参加して、専門店の良さを再発見して下さい。
お申込み・お問い合わせ: 飯塚市商店街連合会 TEL0948-29-2110

筑前の國いづか街道まつり

日時: 10月23日(日)10時～16時 開催場所: 飯塚中心商店街界限
当日は、本町・東町の特設ステージで、和太鼓の演奏や演歌歌手、ハイカラー座、アイドルなどのパフォーマンスがあります。他には、時代仮装行列、ストリートダンス、綱引大会、黒龍舞術団の変面ショー、フードコーナー、忍者ごっこ、飯塚宿「おもしろ広場」など盛り沢山の内容で、飯塚の街が祭り一色となります。是非ご来場下さい。
お問い合わせは飯塚市役所商工観光課TEL0948-22-5517
<http://www.kankou-iizuka.jp/events/180>

直方石炭記念館 秋の企画展「鉄道記念乗車券展」

10月25日(火)～2016年12月11日(日) 会場: 直方石炭記念館
深堀 剛氏所蔵の旧国鉄時代、JR、私鉄の記念乗車券の他、珍しい世界の鉄道切手の数々を展示します。乗車券を通して北から南へ、知らない町、ロマンの街を旅してください。
<http://yumenity.jp/sekitan/index.html>
<http://yumenity.jp/sekitan/event/kinenjyousyaken01.jpg>

発行: NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 第29期筑豊ゼミ
責任者: 第29期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清
編集者: 第29期筑豊ゼミ運営委員会事務局長 主税 洋三
住所: 〒820-8555 飯塚市柏の森 11-6 近畿大学産業理工学部気付 第29期筑豊ゼミ
連絡先: 090-9485-5985 (運営委員長 菊川) 090-8624-2886 (事務局長 主税)
e-mail: chair@chikuzemi.com (運営委員長) sec@chikuzemi.com (事務局長)